

2004年12月26日 スマトラ島沖で何が起きたか？

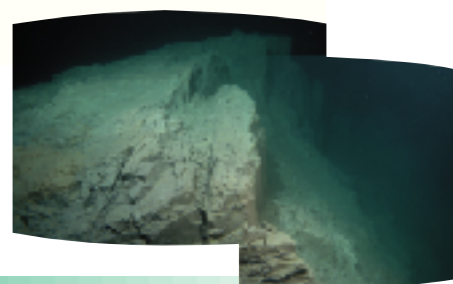
—スマトラ島沖地震震源域近傍における緊急調査航海報告会—

独立行政法人海洋研究開発機構(理事長 加藤康宏)は、スマトラ島沖巨大地震の発生をうけ、本年2月から3月まで、インドネシア技術評価応用庁と共同で震源海域における緊急調査を実施しました。本報告会では、調査結果速報と最新の関連研究成果を紹介します。

日時 平成**17**年**4**月**21**日(木) **13:00**～**16:00** (入場無料)
場所 銀座ガスホール(東京都中央区銀座7-9-15)

●●プログラム●●

- | | |
|-------------|---|
| 13:00～13:10 | 開会の辞 深尾 良夫(地球内部変動研究センター センター長) |
| 13:10～13:55 | 「震源域近傍の深海底を調べて分かったこと」
東 垣(地球内部変動研究センター プログラムディレクター) |
| 13:55～14:35 | 「スマトラ地震とインド洋大津波で、なにが起こったのか」
Yusuf S. Djajadihardja(インドネシア技術評価応用庁 BPPT) |
| 14:35～14:55 | 「インド洋津波の概要と被害の特徴」 今村 文彦(東北大学 教授) |
| 14:55～15:15 | 「地球シミュレータで再現するスマトラ地震の地震波伝播」
坪井 誠司(地球内部変動研究センター プログラムディレクター) |
| 15:15～15:30 | 「人工衛星データを用いた津波解析」
平田 賢治(地球内部変動研究センター 研究員) |
| 15:30～15:50 | 「地震津波調査研究の今後の展開」
末廣 潔(海洋研究開発機構 理事) |
| 15:50～16:00 | 閉会の辞 木下 肇(海洋研究開発機構 理事) |



アクセス

<銀座ガスホール TEL 03-3573-1871>

- ・JR新橋駅 銀座口 徒歩8分
- ・JR有楽町駅 中央口 徒歩13分
- ・地下鉄銀座駅(銀座線、丸ノ内線、日比谷線)
A3出口 徒歩5分

※駐車場はございませんので、お車でご来場の方は近隣の駐車場をご利用下さい。

お問い合わせ先

独立行政法人海洋研究開発機構
地球内部変動研究センター研究推進室 木川、鳥居
TEL 046-867-9603 FAX 046-867-9612
ホームページ <http://www.jamstec.go.jp>